



2022.10.7 Fri Open
MOGI Folk Art

次世代に投げかける、ボーダレスな視点。

服、インテリア、雑貨と領域をまたぐボーダレスな視点で、世界中から多様なアイテムをセレクト。思考を刺激し、心に響くものを紹介してきたトップバイヤーのテリー・エリスと北村恵子が、人生初で最大のチャレンジとして、自身のショップ「MOGI Folk Art (モギ フォークアート)」を東京・高円寺にオープンします。

MOGI Folk Art

住所：東京都杉並区高円寺南 3-45-12 1F

電話：080-8058-1761

オープン：12:00 - 19:00

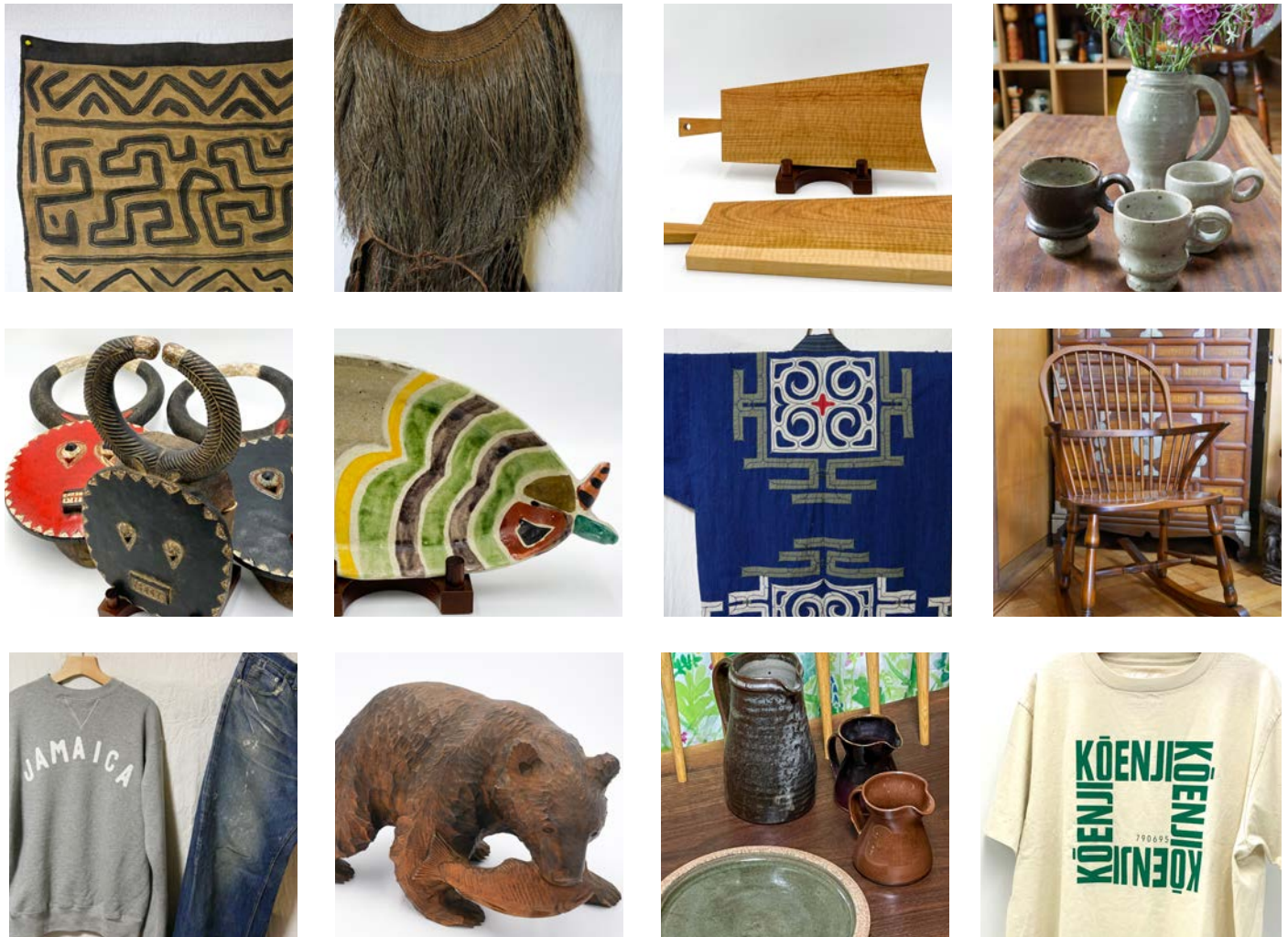
定休日：火・水

instagram:
mogi_shop_tokyo
mogi_folk_art

セレクトショップやライフスタイルショップが一般的ではなかった 1980 年代に、ロンドンを拠点にバイヤーとして活動を開始。アントワープシックスにはじまり、北欧デザイン、ビスポーク、ミッドセンチュリーモダン、民藝など、時代を席卷したムーブメントの火付け役として、テリー・エリスと北村恵子はこれまで数えきれないほどのブランドやスタイルを発掘し、紹介してきました。「セレクトの基準やルールは決まっていませんでした。ただ、純粋に自分たちが好きなものを、多くの人に伝えたかっただけです」微笑みながら静かに話す 2 人ですが、豊富な経験のなかで、確かな手で作られ、時代を切り開いてきたモノの背後には、生まれた土地の文化、作り手の思い、素材の素晴らしさなど、いくつものストーリーが隠されていることを理解していきます。「人から話を聞き、歴史を紐解いていると、年代や地域を超えて複雑に絡み合い、つながっている様子も見えてくる。だからこそ、単にモノを受け渡すだけでなく、その周囲に見えるランドスケープまでをしっかりと語り継ぎたいと思うようになったんです」

時代は巡り、瞬時に世界中の情報や商品にアクセスできるようになったいまだからこそ、大切なのは“体験を共有すること”。そう感じた 2 人は、初となる自身のショップを持つことを心に決めました。

2022 年 10 月 7 日に誕生するショップ「MOGI Folk Art (モギ フォークアート)」には、先入観にとらわれない自由な感覚でモノの本質的な魅力を捉える 2 人のピュアな気持ちが息づくクラフト、ヴィンテージ、ファッション、フォークアート、うつわなどがずらりと並びます。店頭に立つのは、テリー・エリスと北村恵子本人。ショップを訪れたお客さまに、モノの背後にあるさまざまなストーリーを直接伝えていきます。彼らとの会話を楽しみながら、頭のなかで世界を旅し、歴史を辿り、未来のビジョンを想像する。MOGI は、現代の感性をより鋭く、豊かに育む場所になることを目指します。



【上段左から】

ヴィンテージのクバ製クロス (コンゴ)、1 点もののアンティークの蓑 (東北)、MOGI オリジナルサイズのドモク堂カッティングボード (鳥取)、現代の益子焼の器の数々

【中段左から】

パウレ族のプレブレマスク (コートジボワール)、作家・設楽洋子のプレート (栃木・益子)、一点もののアイヌ刺繍ジャケット (北海道・阿寒 2020 年)、MOGI オリジナルカラーの松本民藝家具のロッキングチェア (長野・松本)

【下段左から】

MOGI オリジナル「JAMAICA SWEATSHIRT」&ヴィンテージの LEVIS、ヴィンテージの木彫り熊 (北海道)、リーチ・ポタリーのヴィンテージのスタンダード・ウェアシリーズ (イギリス)、MOGI オリジナル「KŌENJI T シャツ」



【shop data】

オープン日：2022年10月7日（金）

住所：東京都杉並区高円寺南 3-45-12 1F

* JR 高円寺駅（南口）から徒歩4分

電話：080-8058-1761

オープン時間：12:00 - 19:00

定休日：火・水

instagram：mogi_shop_tokyo、mogi_folk_art

【プロフィール】

テリー・エリス、北村恵子 / Terry Ellis & Keiko Kitamura

1986年にビームス ロンドンオフィス勤務時代からバイイングを担当。〈ダーク ビッケンバーグ〉や〈クリストファー・ネメス〉など、ロンドンの新しいデザイナーを日本にいち早く持ち込むとともに、90年代中頃から北欧家具や柳宗理のバタフライスツールなどを日本市場に改めて紹介。2003年に「フェニカ」を立ち上げ、日本や世界に伝わる伝統的な手仕事のものの良さを啓蒙する。2022年独立。



text: Hisashi Ikai

PRESS CONTACT

ご質問、取材や掲載等のご希望がございましたら下記までお問い合わせください

デイリープレス 竹形、川村

03-6416-3201 / 090-1531-6268

naotakegata@dailypres.org